

2学期のスタートにあたって

校長 吉田 知弘

本日、9月1日（火）、2学期始業式を迎えました。

45日間の夏季休業中に、誰も大きな事故などに遭うこともなく、今日の始業式に体調不良等で欠席の数名を除き、全員元気な姿で登校してくれたことを心から嬉しく思います。

夏休み中も生徒たちの生活を支え、元気に有意義な時間を過ごさせてくださった各ご家庭に、そして日々本校と本校生徒たちを温かく見守り励ましてくださっている地域の皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

今日から2学期が始まります。2学期は登校日80日という1年で一番長い学期です。この間、合唱祭や3年生修学旅行、2年生職場体験などの大きな行事があります。また、今月、9月には全学年を対象とした「命の授業」や「落語教室」を行い、11月には3年生を対象とした「マナー講習講演会」を行うなど、今学期も「本物に触れる教育」を実践していきたいと考えています。長い2学期だからこそ、じっくりと腰を落ち着けて学習に取り組む場面と、行事などへの計画や準備、そして当日の参加や体験、鑑賞などを通して生徒がさらに大きく成長できる場面をたくさん作っていきたいと思います。

まだまだ蒸し暑い日が続き、生徒たちも学校中心の生活リズムを取り戻すまでもう少し時間がかかるかもしれませんが、今日の始業式の様子からは、2学期も1学期に負けず、生徒は元気に学校生活を過ごし、いろいろな面で成長してくれると期待させてくれるものがありました。

さっそく来週、修学旅行があります。3年生は自分たちが回るコースや体験学習の内容などを調べ、どんどん気持ちが高まっている様子です。天候にも恵まれ、思い出に残る素晴らしい3日間が過ごせることを期待しています。

今学期もどうぞよろしくお願いいたします。